

|      |         |
|------|---------|
| 受験番号 | 社会科教育領域 |
|------|---------|

令和7年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題（10月実施）

## 社会人特別選抜 小論文

（10:00～12:00）

|      |
|------|
| 解答要領 |
|------|

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 小論文の問題用紙は1枚です。
4. 解答用紙は2枚あります。問いごとに解答用紙1枚を使用し、それぞれの問題番号を明記して解答してください。
5. 解答用紙のホチキス止めは外さないでください。
6. 日本語または英語で解答してください。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

社会科教育領域

社会人特別選抜 小論文 (社会科教育領域)

1枚のうち 1枚目

次の、(1)(2)それぞれについて、解答用紙に解答を記述しなさい。

〔1〕社会科(地理歴史科、公民科を含む)授業において児童生徒の「探究的な学習」を進めることを念頭に置き、①社会科授業で求められる探究的な学習とは何か、②探究的な学習を進めるために教師はどのような点に留意すべきか、③児童生徒の探究的な学習を教師はどのように評価していくべきか、この三点について、具体的な事例を挙げながら、あなたの考えを説明しなさい。

〔2〕以下の3問のうち、どれか一つを選択し、解答しなさい。解答の最初に問題番号と分野名を明記すること。

①(地理)「防災」と関連した授業を実施する場合、どの単元でどのような具体的内容を取り上げるか、具体例を二つ挙げ、それぞれについて詳しく述べよ。

②(歴史)社会科で、歴史を学ぶ「切実性」について、現在の教育現場ではどのような課題が現状あり、具体的にどのような方法論、題材、切り口で授業を行えばその課題を克服し得ると考えるか、詳しく論じなさい。

③(公民)「ワーク・ライフ・バランス」を概説するとともに、それを企業等において導入・推進する中で生じる課題について述べなさい。